

佐敷中学校 生徒心得

～小さいことほど丁寧に当たり前のことほど真剣に～

1 登校

- (1) 正しい身なりで登校する。登校は決められた通学路を利用し、安全に気をつける。
自転車登校は禁止。
- (2) 8：10分までに教室に入る。20分から朝の活動。（それまでに課題も提出する）
- (3) 登校後は勝手に校外に出てはいけない。校外へ出る用事のある場合は必ず先生の許可を得る。

2 朝の活動

- (1) 登校したらフォーサイトを開き、前日の振り返りを記入しその日のスケジュールを確認する。
- (2) 朝の活動は静かに真剣に取り組む。（おしゃべりなどで他の生徒に迷惑をかける）

3 準備時間（授業と授業の間）

- (1) 次の授業の準備をする。
- (2) トランプやゲーム等や室内でのボール遊びは禁止。

4 給食時間

- (1) 4校時終了後10分以内で、給食当番は給食を運び、その他の生徒は手洗い・トイレ等を済ませる。
- (2) 終わりのチャイムがあるまでは席を立たない。

5 清掃時間

- (1) 自分の分担区域は責任をもって「時間いっぱいまで」清掃する。
- (2) 清掃用具の後片づけをきちんと行う。

6 休憩時間

- (1) 安全面に気を付け、読書・スポーツ・ゲーム・休養などで有意義に過ごす。ただし、図書館でのゲームは禁止する。（ゲームとは、トランプ・UNO・将棋・オセロ）
- (2) 校舎内でのボール遊び、追いかっこをしない。
- (3) 運動場や体育館（体育館シューズ着用）でボール遊びしてもよいが、ボールは学校のを借りること。
- (4) 10分前の予鈴の合図で機敏に行動し、5校時の授業に遅れない。

7 放課後

- (1) 帰りの会終了後は、生徒会活動等で残る生徒以外はすみやかに下校する。
- (2) 下校も決められた通学路を利用し、安全に気をつける。また、寄り道をしない。買い食いは禁止。

8 全体集会

- (1) 指定された場所、時間までに集合整列する。
- (2) 先頭は、級長・副級長、次に出席係、出席番号の順で整列する。出席係は、出欠を点検して学級担任に報告する。
- (3) 級長・副級長・体育委員は学級を整列させる。
- (4) 話を聞く時、話し手に体を向け私語を慎む。

9 公共物

- (1) 清掃用具や教材・教具等を大切に扱う。
- (2) ガラスが割れている等の破損している箇所を見かけた時はすぐに先生へ連絡する。

10 所持品

- (1) 学習用具を準備する。学習に不必要な物は持ってこない（金銭・お菓子・スマホ・漫画・雑誌等）
- (2) 各自で水筒を準備すること。
- (3) 所持品には全て記名する。
- (4) 制汗剤や汗ふきシートは無香料を使うことが望ましい。

11 校外生活

- (1) 佐敷中学校の生徒として、責任ある行動を心がける。
- (2) 外出する場合は、行き先・友達の名前・帰宅時間等を家族に明確に伝える。
- (3) 自転車は整備されたものに乗る、交通規則を守る。（2人乗りなどの交通違反をしない。）
- (4) 友達どうしで外泊をしない。
- (5) スマホは利用方法を考え、SNS等のトラブルを起こさないよう気をつける。

服装と・身なりについて

1 服装

< 共通 >

- (1) 制服・ジャージ・体育着は学校指定を着用する。
- (2) 登校時は制服着用，下校時は制服または部活動着着用で帰宅。
- (3) 儀式的行事や学校行事等については夏服または冬服の制服で統一することもある。
- (4) 12月～3月は冬服期間とする。(必要に応じて調整期間をおく)
- (5) 靴下の色については問わない。儀式的な行事については白か黒の靴下を推奨する。
- (6) 靴は，通学や体育の授業等に適した運動靴とする。(ランニングシューズが望ましい。)
※ファッション性の高い靴・靴底の薄い靴・厚すぎる靴は認めない。
- (7) カバンは大きめのスポーツバックやリュックサックが望ましく，その日の学習に必要な道具が全て入る大きさの物が適当である。マイバック(買い物用で生地薄いもの)は不適當なので使用しない。
- (8) セーラータイプの冬服の上から着用するものはジャージとする。ジャージは全体集会や学年集会では脱ぐ。
- (9) ジャージ着用で登校の日は，ジャージの中から体育着の上着を着用すること。寒い時は，体育着を着用して下からインナーシャツを着用してもよい。ただし，首の部分は見えないもの，色や柄は派手でないものとする。また，袖，裾は出さないようにする。(ジャージ登校の日は体育着上下での登校も認める。)
荒天時は登校するときの服装を制服・ジャージを自分で判断することができる。
- (10) 個人情報保護等の観点から，制服・ジャージ・体育着のネーム刺繍は選択制とする。
※盗難・紛失防止のため，制服・ジャージ・体育着には，必ず記名をすること。

< 夏の制服 >

《学生服タイプ》

- ① 制服のシャツはズボンの中にきちんと収める。制服の下からは，白・グレー・黒の肌着(Tシャツ)を推奨する。袖口からはみ出さないようにする。
- ② ベルトは黒色・茶色・紺色系とする。
- ③ ズボンのウエストサイズは，着用したときにこぶし1つが入る程度が望ましい。

《セーラータイプ》

- ① 制服の下から白・ベージュ・グレー・黒の肌着(Tシャツ)を推奨する。襟元や袖口からは見えないようにする。
- ② ネクタイの長さは，縫い目を覆う程度とする。
- ③ 上着丈は腕を水平に伸ばしても腕や腹部から肌着が見えない程度とする。
- ④ スカート丈は膝を覆う程度とする。

< 冬の制服 >

《学生服タイプ》

- ① 制服の中に着る物は丸首派手にならないものとする。(フード付きやハイネックは不可) シャツはズボンの中に収める。
- ② ボタンは左敷中ボタンか桜ボタン(桜でも平たいボタンは不可)とする。
- ③ 極端に短い，極端に長い，刺繍が入っている等の学生服は着用しない。
- ④ 清掃時間や授業中は，担当の先生から許可をもらった場合のみ，上着を脱ぐことができる。
- ⑤ 冬服の中が夏服であれば，校内では脱ぐことができる。

《セーラータイプ》

- ① 中に着る物は派手にならないものとする。(フード付きやハイネックは不可)
- ② 袖口のホックをきちんと留める。
- ③ ネクタイの長さは，縫い目を覆う程度とする。
- ④ スカート丈は膝を覆う程度とする。
- ⑤ 寒い時期のタイツの着用を認める。ただし，色柄は無地なものとする。

2 身なり

「服装と容姿」について質問等がある生徒は、事前に必ず学級担任に相談してください

- ① 頭髪は、前髪が目を覆わない程度とする。長い髪（目や肩にかかる程度）はピン等で留める。パーマ（ストレートパーマや縮毛矯正は許可制とする）・カール・髪染め・脱色・そり込みなどにしない。
- ② 化粧やカラーリップ、ピアス等の装飾品は身につけない。
- ③ 腕時計はアップルウォッチなどの通信機能付時計以外のものとする。
- ④ ヘアピンなどは、飾りのない体育の授業や部活動に支障をきたさない大きさとする。
- ⑤ 整髪料の使用は禁止する。

《 本校制服取り扱い店は以下の通り 》 採寸・注文は必ず保護者同伴でお願いします。

男子・女子 ○ワークショップ ハピネス

（かねひで佐敷店隣，津波古簡易郵便局内 TEL：090-6639-1050